

へき地・小規模校教育充実研修

公開ライブ講座あり

【講座のねらい】

自校の複式等の状況に応じた効果的な学年別指導等の在り方及び小規模校における課題解決の方策として遠隔合同授業などの多様な学習形態を取り入れた指導について理解を深め、へき地・小規模校における実践的指導力の向上を図る。

【研修後の姿】

へき地・小規模校教育の授業づくりについて理解を深め、授業の改善・充実に積極的に取り組む教員

Check!

「複式学級における学習指導の基本」や遠隔合同授業などの「多様な学習形態」についてのヒントが得られます。

【対象】 ・へき地、小規模の小学校に勤務している教頭及び教諭
・へき地、小規模校教育に関心のある小学校の教頭及び教諭 【定員】 20名

【研修日程・内容】

① 3.5h

5/25
遠隔型研修Ⅰ
「講義・協議・演習」

- へき地・小規模校における学習指導の在り方
- 実践テーマの設定

6月上旬～
11月下旬
職場実践

- 自己研修
- 道へき地・複式教育研究会と連携した取組

② 1h

12/7
遠隔型研修Ⅱ
「実践交流・協議」

- 実践発表

講師 ①北海道教育大学へき地・小規模校教育研究センター副センター長 川前 あゆみ 氏
①北海道教育大学へき地・小規模校教育研究センターセンター員 前田 賢次 氏

道教育大へき地・小規模校教育研究センターとの連携